

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本理念

人と社会の役に立つ

当期純利益
50億円以上PBR
1倍以上ROE
8%以上ネット現預金
216億円

② 中長期の経営戦略

1. M&Aによる収益構造の構築

2027年3月期までに当期純利益50億円以上を継続的に計上できる収益構造をM&Aにより構築

2. 現預金の積極的配分

ネット現預金216億円を今後3年間でM&A投資もしくは株主還元積極的に充当

3. 一株当たり株式価値の最大化

株主還元と経営戦略を通じて一株当たりの株式価値の最大化を図る

③ 対処すべき課題

① 生活消費財セグメント

- ・受注拡大に対応する生産能力拡大が課題
- ・スペース・設備・労働力の確保が必要

② 産業用製品セグメント

- ・米国の追加関税等による影響が不透明
- ・米国・中国を中心とした通商政策の動向注視が必要

③ 金融その他セグメント

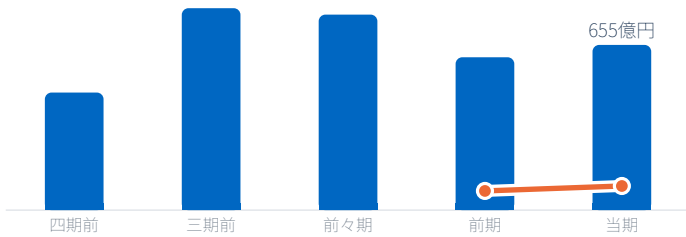
- ・金利動向に応じた適正な利ざや維持が課題

面接で使えるポイント

- ・経営戦略2024で当期純利益50億円以上を目指し、M&Aによる事業ポートフォリオ強化に注力している点
- ・石炭事業の終了後、日本ストロー・MOS等の生活消費財や産業用製品へのシフトで安定基盤を構築している点
- ・人と社会の役に立つという基本理念のもと、豊かで活気ある社会づくりを目指す企業姿勢

証券コード 1518

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
655億円営業利益率
14.6%財務健康度
59点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,096万円

その他製品内 1位/105社

平均年齢
44.6歳

その他製品内 27位/105社

平均勤続
9.5年

その他製品内 83位/105社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 三井松島ホールディングス[1518]：独立役員届出書 202

